

PXクリップ

レール締結装置

“PXクリップは、バンドロール社の締結装置の設計ノウハウ・技術力を結集した、バリューエンジニアリング製品です。”



バンドロール「PXクリップ」は、より少ない鋼材量で、eクリップと同等以上の性能を発揮します。

列車走行時に掛かる負荷を分散させるクリップ形状を実現し、疲労強度を向上させました。eクリップと同じマクラギに敷設でき、eクリップよりもより小さな曲線半径のカーブでも使用できます。

PXクリップはお客様にお届けします。
eクリップより良い価値を、eクリップより安く

→ 技術特性

高い締結力

eクリップと同じように、1,000kgfを超える締結力を発揮し、レールをしっかりと締結する、バラスト軌道に適した締結装置です。

高いふく進抵抗力

高い締結力は高いふく進抵抗力を生み出します。温度変化によるレールの伸縮を大きく抑制します。

高いメンテナンス性

バンドロールの最大の特徴である“ボルトレス構造”は他のクリップと同じです。一度締結すれば緩まないで、トルク管理が不要となり、軌道の省メンテ化に貢献します。

高い疲労強度

クリップ形状を設計、調整することで、eクリップとは異なる応力分布を実現しました。列車走行時にクリップに掛かる負荷が分散され、疲労強度を高めることに成功しました。

eクリップとの互換性

eクリップと同じショルダーを使用できるように設計されているため、eクリップと同じマクラギを使用できます。

より安価なコスト

PXクリップは、“より良いものをより安く”を目指したバンドロール社の締結装置の設計ノウハウが結集したバリューエンジニアリング製品です。

疲労強度の向上によって、eクリップに比べて鋼材量をより少なく、表面状態の処理を不要にすることが可能となりました。

従来型のeクリップは、20mm径の表面処理材(皮むき材)を使用していましたが、PXクリップにすれば、より細かい材料で、表面未処理の材料を使っても、同等以上の疲労強度を実現できます。

